

厚木市制 70 周年記念 令和 7 年度厚木市少年少女芸術等鑑賞会開催要領

1 趣旨

舞台芸術等の鑑賞を通して、子ども会会員をはじめとする市内の児童及び育成者の芸術的、文化的意識の高揚を図り、青少年の健全育成に資するとともに子ども会組織の向上を図るものとする。

2 主催

厚木市
厚木市子ども会育成連絡協議会

3 内容

(1) 公演作品

ミュージカル「かいけつゾロリ まほうつかいのでし」(劇団俳協)

(2) 日 時

令和 7 年 9 月 7 日 (日)

開場：午後 1 時 30 分 (予定)

開演：午後 2 時から午後 4 時 00 分まで

(上演時間 120 分〈休憩時間を含む〉)

(3) 会 場

厚木市文化会館大ホール

(4) 対 象 者

子ども会員及び育成者

(5) チケット代

500 円/1 席

4 募集期間

令和 7 年 6 月 18 日 (水) から 7 月 18 日 (金) まで【必着】



電子申請システム
入力フォーム QR

5 申込方法等

(1) 申込は、電子申請システム、又はハガキに次の必要事項を記入して行うものとする。

① 単位子ども会名

② 申込者氏名

③ 郵便番号

④ 住所

⑤ 電話番号

⑥ 鑑賞者全員の氏名 (子どもの場合は、氏名横に年齢又は学年を記入。大人は「大人」と記入。)

⑦ チケット合計枚数

(2) 申込みは、個人又はグループを単位とする。グループでの申込みは、原則 1 グループ

で最大6人までとする。7人以上のグループでの申込みを希望する場合は、6人につき1人の保護者の付添いを必要とする。

(3) 申込みグループに小学3年生以下の児童がいる場合は、必ず保護者(成人者)の付添い(1人以上)を必要とする。また、個人での申込みの場合も同様とする。

(4) 鑑賞は、3歳以上を有料とし、2歳以下であっても着席鑑賞の場合は有料とする。

(5) 申込み多数の場合は抽選とし、鑑賞者決定後、速やかに通知する。

(最大予定販売数：約1,000枚)

6 チケット引換えについて

(1) チケットの引換えは、令和7年8月22日(金)から8月24日(日)までの正午から午後7時までの期間に指定した場所で行うものとする。(引換えは現金のみ)

(2) 席は、抽選により決定する。

(3) チケット引換え期間に引換えが無い場合は、抽選結果を無効とする。

また、鑑賞会について募集人員に達しない場合については、会員以外にも対象を広げて再募集を行う場合がある。その場合は先着順とする。

7 安全措置等

実施にあたり、役員等の当日従事者は、関係職員から避難誘導路等の説明を受け、緊急時に対応できる体制をとれる処置を講ずるものとする。

8 招待席について

青少年関係団体等及び支援協力団体に原則各2席を用意する。

9 その他

大雨特別警報が発令される等、状況により開催方法を変更または中止する場合がある。

いたずらぼうけんミュージカル

劇団 俳苑

かいけつゾロリ

まほうつかいのでし

うたって おどって おおあばれ!!

原作/原 ゆたか

ポプラ社「かいけつゾロリ」シリーズより

脚本/西川 徹

演出/増田 敦

作曲/外山 和彦

振付/市川ともみ

美術/高橋あや子

照明/荒川 忠昭

音楽/岸 智美

衣装/山村エナミ

舞台監督/伍堂 哲也

制作/ときとしおみ

厚木市制70周年記念 令和7年度厚木市少年少女芸術等鑑賞会

2025 令和7年 **9月7日(日)**

14:00開演
13:30開場
(15:45終演予定)

厚木市文化会館

大ホール

●お申込み宛先/お問合せ
厚木市子ども会育成連絡協議会

500円
全席指定1席

〒243-0018 厚木市中町1-1-3 厚木シティプラザ6F
TEL:046-221-1110
E-mail:a-kodomokai@outlook.jp

お申込み期間 6月18日(水)~7月18日(金)まで(必着)

お申込み事項を確認の上、電子申請システムまたはハガキでお申し込みください。

【お申込み事項】
① 単位子ども会名 ② 申込者氏名 ③ 郵便番号 ④ 住所
⑤ 電話番号 ⑥ 鑑賞者全員の氏名 ⑦ チケット合計枚数
※車いす席をご希望の方は、事務局までお問い合わせください。
※詳細については、開催要領をご参照ください。



↑電子申請システムからの申込はコチラ

主催：厚木市、厚木市子ども会育成連絡協議会

子どもたちに人気の

原ゆたか さく・え

かいけつゾロリ

劇団 俳協 公演

まほうつかいのでし が楽しいミュージカルの舞台に!

ポプラ社刊

おはなし

ゾロリって誰なんだ!それはいたずらの天才!弟子のイシシとノシシを引き連れて今日もいたずらの修行に出かける。何があってもあきらめない、まじめにふまじめなゾロリ。魔法使いの弟子になって、魔法を手に入れようとするが、巨大になった魔法使いに踏みつぶされそうになる。さあ、ゾロリはどうなってしまうのか…?



“ゾロリ”の発揮する
ユーモアと冒険心・そして想像力を
子ども達に届けたい。脚本・西川 徹

なんにもしない
なぜだめだって
きめつけるんだ!!
あきらめるのは
やってみてからだ
さいしょにあきらめたら
なんにもおこらないんだぜ!!



お芝居を演じる人たち

吉高 聡・ゾロリ
田澤さやか・イシシ
大出あゆみ・ノシシ

斎藤 卓・カバ
石原 綾乃・パンダ
板垣 果那・お姫様
鈴木 浩之・魔法使い

原ゆたか先生よりメッセージ

本とちがった 楽しさが……



原ゆたか

『かいけつゾロリ』が お芝居になりました。しかもミュージカル!ゾロリは いつも 歌って登場するから 歌は大好き。えっ?でも おんちじゃなかったっけ?。それはそれ 努力の人 ゾロリ。イシシやノシシと 特訓して 歌 うまくなってんじゃないの? 君の 耳で確かめて来てよ。お芝居では、ゾロリがキケンな時には、声をかけて教えてあげられるし、ゾロリが 大かつやくしたら 大きな声で 応えんも 出来るんだ。きっと 本とちがった 楽しさが 広がっていると 思うよ。みんなが劇場を出る時、ちょっと元気になる ミュージカルを 俳協の皆さんに お願いしました。みにきてね。 原 ゆたか



ゾロリママからひとこと

ゾロリちゃん ミュージカルなんて じょうずにできるのかしら? しんばいで しんばいで ねむれやしないわ。わたしも げきじょうの どこかで みまもっているから みなさんも ぜひ みてあげてね よろしく



公演アンケートより

- とても楽しかった、子どもが大興奮。
- 子ども達の笑い声が聞ける舞台は大人も嬉しいですね。
- ミュージカルは初めての子ども達でしたが、手を叩いて喜び、笑い、たまに顔を見合わせ吹き出してしまったり、本当に楽しい観劇となり、また行きたいね!と話しています。舞台から風船が飛んできたり、ゾロリたちが走り抜けたら、子ども達は大喜びでした。楽しい一時ありがとうございました。親もゾロリが大好きになりました。



厚木市子ども会育成連絡協議会

〒243-0018 厚木市中町1-1-3 厚木シティプラザ6F

TEL 046-221-1110

E-mail:a-kodomokai@outlook.jp